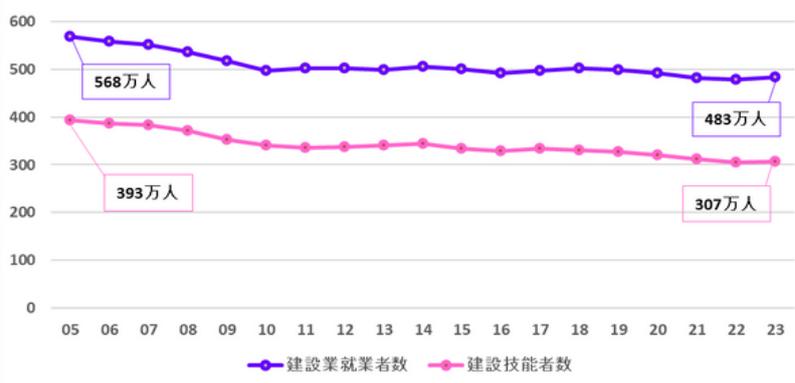


太平事業協同組合

「結束」から生まれる

新たな「飛躍」

建設業就業者数の推移



建設業の課題に

「結束」で立ち向かう

建設業の就業者数は年々減少しており、人手不足は益々深刻化しています。少子化に加え、新卒採用の市況感も、競争が激しくなっており、中小における建設会社の人材確保は更に厳しさを増しています。また、物価高騰による原価や経営の圧迫など、「人材」と同時に「コスト」の課題にも立ち向かう必要があるのが今の実情です。

(注) 2013年以降は、いわゆる「派遣社員」を含む

(注) 建設技能者数：産業、職業別就業者数の職業番号24生産工程、32輸送機械運転、33建設採掘、37その他の運搬清掃包装等従事者の合計

資料出所：総務省「労働力調査」

労働力調査 | ファイル | 統計データを探す | 政府統計の総合窓口 (e-stat.go.jp)

労働力調査 基本集計 全都道府県 結果原表 全国 | ファイル | 統計データを探す | 政府統計の総合窓口 (e-stat.go.jp)

労働力調査 基本集計 全都道府県 結果原表 全国 年次 2023年 | ファイル | 統計データを探す | 政府統計の総合窓口 (e-stat.go.jp)

これらの課題に立ち向かうべく、当組合は以下の項目に注力し、
建設業界を盛り上げていきます！

< 共同購買 >



1社ごとの注文では、一度の注文数量も限られてしまうため、販売会社への価格交渉は難しいのが一般的です。しかし、「組合」としての規模を活かし、競争力のある価格で工事用品の注文が可能！

< 教育事業 >



労働力の確保において、「人材確保」が難しいのであれば、現有戦力の「質」を向上させるしかありません。組合として、様々な教育を提供することで、会社ごとのスキルアップを促します！

< 情報共有 >



建設業における中小企業1社ごとの規模は決して大きいものとは言えません。情報収集の手法や範囲にも限界がある中、「組合」としての横通しを活用することで、有用な情報を共有することが可能！